

## 令和6年度第6回 伊豆市教育委員会会議録

期 日 令和6年9月26日（木） 午後2時00分から午後3時40分まで  
会 場 伊豆市役所本庁2階 委員会室  
出席者 佐藤雅彦委員、勝呂留奈委員、梅原一仁委員、猪股園恵委員  
鈴木洋一教育長  
委員及び傍聴人以外の出席者  
教育委員会教育部  
部長 小塚 剛、学校教育統括監 室野行宣、学校教育課長 塩谷俊一、  
社会教育課長 鈴木利明、学校教育課主幹 小澤真紀、  
学校教育課主査 駒坂たえ子

### 1 開 会 （鈴木教育長）

### 2 前回会議録の承認

### 3 教育長報告

教育長より、以下の項目について資料に基づき報告及び説明がされた。

#### （1）前回教育委員会以降の主な行事等

8月27日	市内学校2学期始業式
28日	市内校長会、教育委員会評価委員会
29日	9月議会（初日）
9月11日	静東教育事務所 所長来庁
18日	伊豆中学校開校準備委員会
20日	静東教育事務所指導訪問（修善寺中）
25日	9月議会最終日
26日	9月定例教育委員会、総合教育会議

#### （2）今後の予定

9月27日	静東教育事務所指導訪問（修善寺南小）、まち・ひと・しごと・創生本部会議
28日	伊豆中学校見学会
30日	第2回就学支援委員会
10月1日	静東教育事務所人事管理訪問（修善寺中）

2日	市内園長・校長・センター長会
10日	静東管内教育長会、田方地区教育長会（函南）
12日	社会福祉大会
13日	元気スポーツフェスタ 2024
20日	静岡県ジュニア太鼓フェスティバル（天城会館）
22日	静東教育事務所指導訪問（中伊豆中）
23日	静東教育事務所指導訪問（土肥小中）、部活動在り方検討委員会
24日	3中学校交流事業（修善寺中）
28日	静東教育事務所指導訪問（天城中）
29日	10月定例教育委員会

### （3）市内小中学校の様子について

※夏休み前に報告した案件と重複している旨を説明。

#### 【生徒指導に関すること】

##### 問題行動・いじめ

- ・ 夏休み中、児童が万引きをする事案が発生し、警察が介入し指導した。
- ・ 特別支援学級でじゃんけんの勝敗が契機となり、トラブルにつながる事案があった。
- ・ 家庭内の兄弟げんかがエスカレートし、警察に通報した事案があった。

##### 不登校

- ・ 不登校だが学習支援教室「いごこち」へ継続して通い、少しでも社会との関わりを持つようとする児童生徒も見受けられる。
- ・ 様子を心配して声掛けなどで関わろうとすると、人との関りがわずらわしいのか心配をされることを嫌がる児童がいる。
- ・ 要保護児童対策地域協議会の対象となった児童について、引き続き養育環境で心配なため経過観察をしている。

#### 【教職員に関すること】

- ・ 車の運転中、接触事故を起こしたが相手方にケガはなく、警察にも連絡をして物損事故で処理された。
- ・ 病気の手術や体調不良で入院予定の教員がいる。
- ・ 中学校に日本語指導の教員免許を持っている方を会計年度任用職員として任用し、外国籍で日本語が話せない生徒の対応をしていく。
- ・ 夏休み前に退職した「いごこち」の指導員についても、人員を充てることができた。

#### 【その他】

- ・ 今年も、市の水道組合の厚意によって、小学校の水道の蛇口を交換していただいた。

- ・ 狩野川台風の慰霊式を行い、全校のクラスに中継して生徒全員で参加した。
- ・ 生徒が自転車で右側走行をしていたところ、見通しの悪い右カーブにおいて左側に沿って走っていた原付自動車と衝突した。本人と相手側は軽傷であった。自転車の右側通行は違反であり、大きな事故に繋がることを改めて指導していく。
- ・ 自転車乗車中に自損事故を起こした生徒が大けがをした。ヘルメットをかぶっていたにもかかわらず、大けがを負った。自転車の整備不良なのか、スピードを出し過ぎていたのかは不明である。

教育委員：児童生徒の自転車事故が気になった。登下校中の事故ではなかったようだが、地区によっては少し離れた場所に住んでいて、普段から自転車を移動手段として使っている子どももいる。伊豆中学校が開校すると、自転車通学をする生徒も増えることが考えられるため、交通安全指導を徹底し、特に交通量の多い場所での自転車の乗り方を学校でも教えるべきだと感じた。

教育委員：自分の子どもたちの世代では自転車教室があったが、今も学校で実施しているのか。

統括監：年度初めに交通安全教室を行っている。1年生は横断歩道の渡り方や歩道の歩き方、3年生以上は自転車の乗り方を1時間程度指導している。また、希望すれば自転車教室を受けることもでき、これを活用している学校もある。

教育委員：中学校が統合されるにあたり、自転車に慣れていない子が自転車通学を始める可能性がある。まずは6年生に優先して指導を行うべきだと思う。また、近年は自転車の法律が変わっており、ヘルメットの義務化や保険の加入など、保護者にも分かりづらい部分が多い。自分の子どもの時代には、交通課の警察官が指導していたが、伊豆中学校の開校に向けてだけでなく、毎年恒例行事として自転車の乗り方や交通ルールを学ぶ機会を設けるべきだ。

教育長：自転車は急には止まれないため、加害者になる可能性もある。自転車通学を始める際は、保険への加入や自転車の整備を徹底したい。また、過去には修善寺中でも自転車通学を許可する際に交通ルールの試験を行っていた。法律が変わる中で、指導者も新しいルールを学び、児童生徒に交通ルールや事故の危険性を伝えることが重要だ。

教育委員：夏休みが終わり1ヶ月が経ったが、疲れや季節の変わり目でメンタルに影響を受けている児童生徒がいる。不安や悩みを相談できる窓口を広く周知し、体調やメンタルケアを行ってほしい。

教育長：全体的な傾向として小学生の不登校が例年より増えている。コロナ禍で友達と関わる機会が少なかった世代が、小学校で集団生活に適應するのに苦労している。今後も丁寧な対応をしていく。相談窓口については、タブレットに窓口の

連絡先を表示する取り組みを行っている自治体もあるため、活用を検討している。

教育委員：不登校の子が「いごこち」に行くなど、少しでも学びの場に向かう姿勢は良い兆しだ。先生方のメンタルケアも重要だと感じる。暑さが原因で外出を控えることが増え、人間関係が希薄になることも問題だと思う。

教育長：県では人間関係プログラムを見直し、コロナ禍で失われた行事を復活させながら、子ども同士が関わり合い、相手を思いやる教育を進めていく。今年の夏は暑過ぎて子どもたちが外で遊ぶ姿がほとんど見られなかった。

教育長：修善寺南小では、夏休みの居場所を開設し、定員を超えた放課後児童クラブの補完として活用した。子どもたちは自主的に宿題をしたり、友達と過ごしていた。エアコンも完備され、居場所として良い環境を提供できた。

#### 4 議事

議案第29号 令和6年度準要保護児童生徒の就学援助資格の認定について

- ・学校教育課長より、児童扶養手当を受給することになった1名を新たに準要保護児童生徒として認定する。

上記説明の後、特に異議がなく、承認された。

#### 5 報告・連絡事項

**学校教育課 連絡事項**

学校教育課長より、8月28日に開催した評価委員会について報告する。

**社会教育課 10月の行事予定**

社会教育課長より、10月の行事予定について説明をする。

**伊豆市議会9月定例会について 一般質問と答弁概要について**

教育部長より、令和6年伊豆市議会9月定例会の一般質問と答弁概要について報告する。

#### 6 次回教育委員会

次回：令和6年10月29日（火） 18時30分～

次々回：令和6年11月26日（火） 18時30分～